

第39回 定例オンラインセミナー

「学校休業下の学び支援・授業づくりを考える(2)」 意見交換・情報交換のまとめ

- 2-13 : 参加者からの意見・質問・困りごとなど
- 14-16 : EVRIからの情報提供と総括
- 17 : 今後について

今後のセミナー
実施予定

5・16(土)・5・30(土)

オンライン授業研究会

「学校でいま何をやっていますか？」

学校種に分けて実施予定

実践や悩みを共有していきます

意見・質問・お困りごと



【この1週間の変化】

- ◆ 広島県が県としてグーグルのアカウント30万件を確保
→強制的に「フェーズ0.x」から「フェーズ1.x」へ
- ◆ GW後の「学校差」「地域差」の拡大が懸念
→学校を徐々に開く地域と、引き続き閉鎖の地域…
→子どもたちの学習権をどう保障するか
→新たな日常の中で子どもたちの教育をどう作っていくか

意見・質問・お困りごと



【事前アンケートの結果】

- ◆ 学校現場は「フェーズ0.x」が過半数
- ◆ 他の学校がどうしているか知りたい
 - 子どもたちがどう過ごしているのか？
 - どんな課題に取り組んでいるのか？
 - 著作権は？個別サポートは？

意見・質問・お困りごと



【遠隔授業のコンセプトについて】

- ◆ 休校が延長になり遠隔授業を実施せざるを得ない
 - 目的は何なのか？何のためにオンライン化するのか？などを校内研修中
 - Google Classroomを活用，5%ほど入れない子どもをどうするか
 - 教科，総合，情報などでどう授業するか…

意見・質問・お困りごと



【オンライン授業でのルールづくり】

- ◆ オンラインのリアルタイム授業でのルールづくりと共有を
どうするか
→ 発言のタイミングや発表の仕方など

意見・質問・お困りごと



【子ども支援のネットワークのあり方】

- ◆ 子どもたちにどのようなサポートの場を提供するか？
→特にセクシャルマイノリティなどの子どもたちの支援や居場所づくり
- ◆ 学校外の人間と協力して、オンラインで子どもの学習支援などをどうサポートするか？
- ◆ 「子どもを主語に，取り残される子がいない，どの子も人とのつながりをもちながら学び合える環境づくりを考えていきたいと思っています。」

意見・質問・お困りごと



【定時制高校の現状と課題】

- ◆ 学習の遅れより，子どもが学校とどうつながり続けるかが重要
 - 学校HPで教員によるブログ記事を発信している
- ◆ 9月卒業の生徒の単位認定や卒業をどうするか
 - 学校全体でグーグルアカウントを取得，「フェーズ2.x」段階。学校自体は3月から遠隔・オンライン授業に移行。評価はテストは難しいので，レポートや宿題で実施。子どもの顔を見せる／見せないのルールをどうする？

意見・質問・お困りごと



【新入生をどうするか】

- ◆ 知り合いからもよくきいている話なのですが、学校段階が変わる小1・中1・高1の学年に関わられている先生方は、情報共有や生徒の現状把握にお悩みの方もいらっしゃるのではないのでしょうか？そのような観点からお話しただければと思います。

意見・質問・お困りごと



【特別支援学校・学級での取り組みの現状と課題】

- ◆ オンライン上で個別の子どもへの指導・教材・ケアをどうする？
 - 特別支援学校だとTT前提，教材教具も個別という環境でやってきたのに，オンラインではそれができないのは厳しい。ライブで授業をやるのと，あらかじめ動画を作成・配信するのを併用して，子どもの状況に応じて使い分けるという方法もあるかも。オンラインを活かし，一人の教員が複数の方法で授業・支援できる可能性もある。
 - 教材・教具を保護者に協力してもらって一緒に準備してもらおうというのもいいかもしれない。子どもと保護者のコミュニケーションにもつながる。
 - 今回のコロナ禍を契機に，教育の個別最適化が求められる状況。
 - 難しいですよね…自閉症の子どもたちへの対応。音声苦手なため，オンラインが聞けないという子もいると思います。音声ではなく，最初に映像を見せることをなにがしかの形で保護者や本院へ伝え，映像を通した学習を試みるのはどうでしょうか。

意見・質問・お困りごと



【教育委員会の取り組みの現状と課題：教員研修】

- ◆ プランがどんどん変更する中で，かつ紙でのやりとり中心という環境に現場は困惑している
- ◆ 教員研修をどうするかが課題
→ 広島市は集合研修ができないため，資料配布で対応。ただ，協議を通して学びが深まる面があったため限界を感じている。電話での個別相談にどう対応するか，臨時休業後の対応などの要望・相談が来ている。
- ◆ 子どもたちの反応をどう組織化し，フィードバックしているかが課題。

意見・質問・お困りごと



【フェーズ0.xでは赤ペン先生を】

- ◆ 岡山は「フェーズ0.x」状態。eラーニングを進めていく状況（各自が県の学習システムにアクセスして学習）。フィードバックはできない状況なのでそこが課題。赤ペン先生でやるしかないかという状況。
自宅学習で自己評価能力が高まったとの報告も
→子どもの自己評価能力が高まる，高めないといけない
- ◆ 動画，ありがとうございます。私も前回の教科通信や課題案が大変参考になるなあと思いました。試行錯誤中です。

意見・質問・お困りごと



【フェーズ0.xの課題：プリント学習】

- ◆ プリント学習でどのように形成的評価を行うか。プリントだけでできるのか。
→教室では「まちがう子ども」を拾い上げて授業を展開していくことができるが、オンラインでは難しそうだ。
- ◆ プリント学習だけだと、子どもたちの学習観が乏しくなっていくことが心配。

意見・質問・お困りごと



【子ども一人ひとりの学びの場の複層性】

- ◆ 子ども単体で見ると、学校の教材と企業などが提供するオンライン教材などを組み合わせて学んでいる。子どもたちの学びは重要化しているのかもしれない。子ども目線で見た学びの状況を意識した議論も重要ではないか。
- ◆ 重層的な支援が行われることで、取り残される子どもたちが減っていくのだと思います。情報を子どもたちや家庭にどう届けていくかが大事だなと思いました。

情報提供



【社会科教科書執筆者からの挑戦状】

- ◆ http://evri.hiroshima-u.ac.jp/chousen_jou
教科書各単元のヒント集
各単元の学習のポイントをまとめたショートビデオを掲載



社会科教科書執筆者
からの**挑戦状**

情報提供



【外国にルーツのある子どもへの支援】

◆ 外国ルーツの子どもたちの支援をどうするか？

→オンラインは場所の制約がない。Zoomで全国各地の子どもと保護者をつないで、外国ルーツの子どもたちを学生が支援する活動を広大がやっている。

→保護者の支援の重要性。家庭と共にどうやってやっていくか。課題プリントが読めない。どういう言葉で課題を伝えていくかが重要になってくる。

→異文化間教育推進室主催のセミナーを実施予定。5/4の13時から。教育学部のHPでも案内予定。個別にメールして頂いても可能。

総括コメント



- ◆ これからさらに状況が変わっていく。それに合わせて5月中旬と5月末にオンラインセミナーを開催予定。
- ◆ 先生方の負担が心配。オンライン教材の作成は負担。NHKや民間の教材など、使えるものは使う。他の学校や先生たちとノウハウを共有しよう。
- ◆ 外せないものは子ども一人ひとりの状況の確認とケア。電話やLINE等でも構わないので、子ども、そして不安に思っている保護者と連絡をとることが大切では。

今後について



次回の実施予定

5・16 (土)

5・30 (土)

テーマ

オンライン授業研究会

「学校でいま何をやっていますか？」

学校種に分けて実施予定

実践や悩みを共有していきます